

2020年9月産地情報

【果実部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
りんご	青森 森野	→ 保合	長野産・・・サンつがる主力で、36玉中心の販売。週3回の販売で、順調な入荷。やや着色が悪いが、食味良好。 青森産・・・サンつがる主力で、36玉中心の販売。品質・着色共に良好。週2～3回の販売。
梨	福岡 佐賀 熊本	↗ 強気配	豊水は、各産地共に上旬まででほぼ終了。鳥取から関東産地の入荷も少ない予想。晩生種になるにつれ、さらに数量は減少。
ハウスミカン	佐賀 鹿児島	→ 保合	佐賀産・・・JAからつのグリーンハウスの販売。週3回の上旬で、上旬で終了予定。 鹿児島産・・・中旬より、マル赤 赤瀬川柑橘組合の販売開始。数量は前年並で、週3回(火・木・土曜日)の販売。10月上旬まで続く。
刀根早生柿	和歌山	→ 保合	9月17日頃からの販売開始。例年並の着果量で、生育良好。計画入荷につき、事前注文優先(午前中)。
ぶどう類	福岡 佐賀	→ 保合	大雨や長雨の影響等により着色が悪く、A品中心の販売になる見込み。
甘柿	福岡	↗ 強気配	西村柿中心の販売。種入りが悪く、少ない入荷。下旬より太秋の入荷も始まるが、少ない入荷予想。
アールスメロン	熊本 長崎	↗ 強気配	直接の産地がない為、転送での集荷となる。熊本・長崎産は、中旬以降の入荷予定。5玉中心で4玉の販売。
その他メロン	青森	↗ 強気配	中旬まではキスミー中心の販売。全国的に数量が少なく、青森産に引き合いが集中する。産地高で、荷引きが難しくなると思われる。
桃	福山 島形	↑ 強い	長雨や曇天の影響で品質不良の為、不定期な入荷。産地価格も高く、荷引きは困難。
極早生温州	鹿児島 熊本	→ 保合	昨年並の入荷量。S・M中心で、食味良好。高温の為、日焼け果がみられる。

9月行事
1日(火) キウイの日
6日(日) 黒にんにくの日
7日(月) 白露
8日(火) 果物の日
18日(金) かいわれ大根の日
19日(土) 愛知のいちじくの日
21日(月) 敬老の日
22日(火) 秋分の日
臨時開市
21日(月)
臨時休市
2日(水)
9日(水)
16日(水)
23日(水)
30日(水)

鹿兒島青果株式会社

【果実部】

品目	主力産地	市況予想	作 況	
西瓜	北海道	↗ 強気配	東北・北海道産の産地残量は少ない。残暑が厳しく、全国的な引き合いも強い。	
栗	鹿児島 宮崎 熊本	→ 保合	10月までの販売。中旬より本格的な販売となる。1kgネットの早生種は、豊作でL級。	
いちじく	熊本 福岡	→ 保合	4玉中心。上旬で販売終了。	
輸入果実	バナナ	フィリピン	→ 保合	産地の天候も良く、レギュラーは増加傾向にあるが、ハイランドは、それまでの干ばつの影響を受け、生産数が少ない。10月下旬まで少ない予想。
	国外キウイ	ニュージーランド	→ 保合	ゴールドは、品質が少しずつ悪くなってきているが、グリーンは問題なく品質良好。
	オレンジ	オーストラリア	↗ 強気配	小玉が少なく、大玉が多い。113玉は、ほとんどなくなってきている。早めにバレンシアに変わる模様。
	レモン	チリ	→ 保合	大玉が多い状況。140玉が少ない。
	グレープフルーツ	南アフリカ	→ 保合	小玉が少なく、ほとんど終了。中玉も少なくなってきている状況。
	パイン	フィリピン	↗ 強気配	中旬までは、ドールの大玉中心で、小玉は少ない。デルモンテ・FIESTAは、大玉が少なく、小玉傾向となる見込み。9玉>10玉中心。
	アボガド	メキシコ	↘ 弱気配	入荷量は前年並だが、売りが鈍く、投げ品が出回っている。
	ハネジュウ	アメリカ	↘ 弱気配	入荷量は前年並だが、売りが鈍く、投げ品が出回っている。
<p>【果実部】 極早生温州・栗・西村早生・刀根早生等の秋冬果実の出回る時期となりました。 糖度の高い、おいしい果実の販売をお願いします。 十五夜は10月1日(木)です。</p>				

2020年9月産地情報

【野菜部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
とまと	大熊宮分本崎	→ 保合	8月中旬以降、数量が減少したが、9月は上旬より幾分回復する見込み。しかし、中心階級がM～Sになる為、大幅な増加にはならない模様。
にら	大宮分崎	↗ 強気配	宮崎産（JA西都・尾鈴）主力の販売。高温の影響で入荷が減少し、単価高での販売見込み。
えのき	宮崎宮長	→ 保合	宮崎産主力の販売。徐々に生産量が増えていくが、量販店の売場も拡大される為、保合での販売が予想される。
しめじ	福岡	→ 保合	福岡産（ホクト・JA大城）主力の販売。今後、フル稼働になり、生産量が増える。需要も増えることから、保合での販売見込み。
ミニトマト	大宮熊分崎本	↗ 強気配	中旬頃までは、遅植えの分が順調に入荷。中旬以降は、若干数量が落ち込む予想。
とうもろこし	北海道群馬	→ 保合	群馬産・・・上旬頃までの入荷で終了。北海道産・・・週1回の入荷で、数量は増えてくる見込み。
冬瓜	鹿児島	→ 保合	喜入地区・・・徐々に減ってくる模様。志布志地区・・・月を通して増えてくる模様。
茄子	熊本宮崎佐賀	↘ 弱気配	8月の入荷量が、前年の約8割しか出てきていない為、産地によってはもう一度ピークを迎える見込み。
胡瓜	宮崎熊分本	↗ 強気配	高温の影響もあり、成り・生育が悪くなる恐れあり。8月のような入荷量は見込めない。
オクラ	鹿児島	→ 保合	ピークは過ぎたが、安定した入荷が見込まれる。台風等、天候次第では数量減になる恐れあり。
ピーマン	大熊宮分本	↘ 弱気配	各産地共に高温の影響で尻腐れ等、品質低下がみられる時期となる。入荷量も不安定になってくる。

【野菜部】

鹿児島青果株式会社

品目	主力産地	市況予想	作 況
南瓜	北海道	↘ 弱気配	各産地共に生育順調で、大玉傾向。産地によっては、品質低下がみられる。8月までの単価高の影響で、厳しい販売環境になってくる模様。
法蓮草	群馬馬崎宮	→ 保合	群馬・宮崎産中心の販売。日々のお荷量に増減がある。
小松菜	鹿児島福岡	↗ 強気配	鹿児島・福岡産中心の販売。各産地共に、順調な入荷が見込まれるが、高温や曇天等により、立ち枯れや生育不良になると思われる。
水菜	鹿児島福岡	→ 保合	鹿児島・福岡産中心の販売。高温により、根腐れや立ち枯れ等になる恐れがある為、数量は増えない予想。
レイシ	鹿児島宮崎熊本	↗ 強気配	鹿児島産（牧之原・郡山・牧園地区）主体の販売。例年のように、中旬から数量が減少していく為、それに伴い単価の上昇が見込まれる。8月末より、早い産地では抑制物のお荷を予定。
パプリカ	オランダ ニュージーランド 韓国	↑ 強い	韓国産のお荷が極端に減少する為、オランダ・ニュージーランド産主力の販売となる。全体的なお荷量も減少する為、高単価での販売が見込まれる。
豆類	宮崎鹿児島北海道	→ 保合	いんげん・・・宮崎産（高千穂地区）主力の販売で、安定したお荷の見込み。下旬頃から鹿児島産（垂水地区）のお荷が始まる見込み。キヌサヤ・スナップエンドウ・・・北海道産は終盤に近づき、数量は減少傾向。
ごぼう	鹿児島	→ 保合	鹿屋地区中心の販売。作柄も良好で、順調な入荷が予想される。市況予想も、保合で推移する見込み。
松茸	中国 アメリカ カナダ	↗ 強気配	中国・北米産共に作況は良好であるが、コロナウィルスの影響で、輸送の遅れが心配される。飲食店等の時短営業等で、荷動きの鈍さが心配される。

9月行事

1日（火）
キウイの日

6日（日）
黒にんにくの日

7日（月）
白露

8日（火）
果物の日

18日（金）
かいわれ大根の日

19日（土）
愛知のいちじくの日

21日（月）
敬老の日

22日（火）
秋分の日

臨時開市
21日（月）

臨時休市
2日（水）

9日（水）

16日（水）

23日（水）

30日（水）

2020年9月産地情報

【野菜部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
甘 藷	鹿児島	→ 保 合	鹿児島産の紅さつま主力の販売。生育時の天候不良の影響で、南九州方面（穎娃地区）は、小玉傾向。
里 芋	鹿児島	↘ 弱気配	鹿児島産主力の販売。石川芋の入荷は、減少していく予想。セレベスは、生育時の天候不良の影響で、玉太りが悪く、小玉傾向。
アスパラガス	熊本 佐賀 メキシコ	→ 保 合	熊本産中心の販売。本年は長梅雨であった為、生育不足や病気等が発生し、数量が増えない予想。中旬頃から輸入物に変わってくる。相場は保合から弱気で推移する。
パセリ	佐賀 野	↗ 強気配	日中の気温が高い為、腐れや病気等が発生し、数量減・単価高で推移する。
蓮 根	佐賀 熊本	↘ 弱気配	佐賀産中心の販売。7月中旬から8月初旬の長雨の影響で生育不足となり、収穫が遅れた為、今後は潤沢に入荷するが、売れは鈍く、弱気で推移する予想。
レタス	長野	→ 保 合	梅雨明けからの高温や干ばつの影響で、夏物の品質が悪く小玉傾向であったが、秋物の出荷が始まってくるので、品質は安定し、単価も下げてくると思われる。
セルリー	長野	→ 保 合	長野産（JA信州諏訪）の販売。曇天や長雨の影響により、軟腐等の病気の発生が多発。下旬頃まで、回復は見込めない状況。
白 葱	北海道	→ 保 合	北海道産中心の入荷。生育は良好で、A・L中心の安定した入荷が見込まれる。
青 葱	福岡 佐賀	→ 保 合	各産地共に高温の影響で、秀品率が低下している分、入荷にバラつきが出そう。
キャベツ	群馬 熊本	↘ 弱気配	群馬産主力の販売。8月の長雨と日照不足の影響で、生育不良の圃場が目につくが、干ばつ状態になり収穫間際の物も多く、上旬以降は順調な入荷が見込まれる。

9月行事
 1日（火）
 キウイの日
 6日（日）
 黒にんにくの日
 7日（月）
 白露
 8日（火）
 果物の日
 18日（金）
 かいわれ大根の日
 19日（土）
 愛知のいちじくの日
 21日（月）
 敬老の日
 22日（火）
 秋分の日
 臨時開市
 21日（月）
 臨時休市
 2日（水）
 9日（水）
 16日（水）
 23日（水）
 30日（水）

【野菜部】

鹿児島青果株式会社

品目	主力産地	市況予想	作 況
生椎茸	宮崎 鹿児島	↘ 弱気配	宮崎産中心の入荷。数量増・単価安で推移すると思われる。A品・B品中心。
白 菜	長野	↘ 弱気配	長野産（JA八ヶ岳）中心の販売。生育時の長雨の影響で、上旬頃までは小玉率が高い。中旬以降は回復しそうだが、干ばつ気味の為、生理障害の心配あり。
サニーレタス	長野	↘ 弱気配	天候に左右されると思うが、順調な入荷予定。
ブロッコリー	北海道	↗ 強気配	天候不順が続き、生育遅れがみられる。回復し次第、数量も安定してくるかと思われる。
人 参	北海道	→ 保 合	北海道産の販売。生育が悪く小玉が多い為、数量が思うように出ないが、低価格での販売となる見込み。
長 芋	青森 北海道	↗ 強気配	青森・北海道産の販売。各産地共に順調な入荷があるが、単価高で推移する見込み。
馬鈴薯	北海道 青森	→ 保 合	北海道産中心の販売。順調に収穫出来ており、入荷も順調となる。やや小玉傾向。
大 根	北海道 青森	→ 保 合	北海道産主力の販売で、順調な入荷が見込まれる。やや小玉傾向。
玉 葱	北海道	↘ 弱気配	北海道産の販売で、安定した入荷が見込まれる。豊作の為、単価安で推移する。
<p>【野菜部】 梅雨時期の曇天や長雨の影響を受け、数量減や品質低下等がみられ、単価高でありましたが、秋物の入荷が始まってくると品質も安定し、各産地の出荷量も増え、安定してくると思われま</p>			